



平成25年 3月27日

お知らせ

資料提供先: 島根県政記者会

国道54号の現地地点検(サイクリングロード活用)の実施 ～国道54号におけるひとに優しい道を目指した取組み～

松江国道事務所では、尾道松江線の開通に伴い、国道54号において大型車を含む交通量の転換が予想されることから、「ひとにやさしい道」をキーワードに国道54号の新たな活用方法として、サイクリングロードとしての活用の可能性について検討を開始しました。

この度、地元サイクリストの協力のもと、国道54号(道の駅さくらの里木次～県境間)におけるトンネル区間等の自転車走行時に支障になると想定される箇所について現地地点検を実施しましたので、お知らせします。

今後は、状況把握を含め関係自治体や利用者等と連携しながら、サイクリングコース策定に向けた検討を進めていく予定です。

○点検日時 : 平成25年3月19日(火) 10:00～16:30

○点検参加者 : NPO法人サイクリストビュー 森脇代表、山根専務理事

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所
島根県松江市西津田2丁目6番28号

副所長(管理) よしおか はるひこ 吉岡 晴彦 (内線205)

調査設計課長 にしのはら まさし 西ノ原 真志 (内線451)

TEL : 0852-26-2131 (代表)

FAX : 0852-22-9731 URL : <http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

※松江国道事務所では、twitter(ツイッター)による道路情報発信を行っています。

ツイッター : http://twitter.com/road_matsue

QRコード



現地点検実施状況



サイクリストからのご意見

- 国道54号がサイクリングロードとして利用できることを期待
- 支障箇所を迂回するルートの設定では、シームレスな案内、特徴を踏まえた魅力紹介等が重要
- 赤名トンネルを迂回するルートは、陰陽横断最高地点であること等の紹介により、迂回路としての魅力を生むことも可能